

各 種 資 格

I. 教育職員免許状について

- 1 本学部の卒業生で所定の単位を修得した者は、次の教育職員免許状の授与を申請することができる。

学 科	免許状の種類	免許教科
高分子・有機材料工学科	高等学校教諭一種免許状	工業
化学・バイオ工学科	高等学校教諭一種免許状	工業
情報・エレクトロニクス学科	高等学校教諭一種免許状	工業
機械システム工学科	高等学校教諭一種免許状	工業
建築・デザイン学科	高等学校教諭一種免許状	工業
システム創成工学科	高等学校教諭一種免許状	工業

- 2 上記の免許状の授与を受けるためには、教育職員免許法及び教育免許法施行規則に定める次に示す単位を修得しなければならない。

免許教科		最低修得単位数
工 業	教科及び教科の指導法に関する科目	24単位
	教育の基礎的理解に関する科目	10単位
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	8単位
	教育実践に関する科目	5単位
	大学が独自に設定する科目	12単位

なお、本表は法規上の単位数であるので、実際の履修方法は次によること。

- (1) 「教育職員免許法施行規則第5条第1項表備考第6号」により、「教科の指導法に関する科目」、「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」及び「教育実践に関する科目」の全部又は一部の単位は、当分の間、工業の「教科に関する科目（カリキュラム表）」の単位修得をもってこれに替えることができる。

ただし、必修科目と職業指導2単位は必ず含めなければいけない。

また、「大学が独自に設定する科目」は、上記の最低修得単位数を超えて修得した工業の他の科目をもってこれに替えることとする。

- (a) 工業技術概論について

免許教科「工業」の免許状の授与を申請する場合、工業技術概論は必修科目である。

工業技術概論は、学科により開講学期が異なるため、各学科専門教育科目及び単位数表を参照すること。

(b) 職業指導について

免許教科「工業」の免許状の授与を申請する場合、職業指導は必修科目である。

職業指導は、3年次以上の学生を対象にして集中講義で開講される。詳細については、別に指示する。

(2) その他の必要な修得科目について

免許教科「工業」の免許の授与を受ける場合、上記のほかにも、次の科目を必ず修得しなければならない。

(a) 「日本国憲法」(基盤共通教育科目) 2単位

米沢キャンパスでも毎年集中講義で開講するが、受講対象者は3年次以上に限定しているため、小白川キャンパスで修得しておくことが望ましい。

(b) 以下の①又は②から2単位

①「健康・スポーツ科学」及び「スポーツ実技」(基盤共通教育科目)

②「スポーツセミナー」(基盤共通教育科目)

(「健康・スポーツ科学」2単位のみや「スポーツ実技」2単位のみでは取得できません)

(c) 「コミュニケーション英語」(基盤共通教育科目英語1) 2単位

(d) 「情報処理」(基盤共通教育科目) 2単位

3 教育職員免許状の授与申請手続

教育職員免許状は、都道府県の教育委員会が授与する。したがって、教育職員免許状の授与を申請する者は、所定の申請書類を準備した上で、当該教育委員会に申請手続を行わなければならない。

なお、本学部を卒業と同時に申請手続を行う場合は、学生サポートセンター教育支援担当で山形県教育委員会に対し、一括して申請手続を行う。申請手続の詳細については、掲示にて周知するので、見落としのないように十分留意すること。

4 教育実践実習C(教育実習)について

3年次以上の学生の内、次年度に卒業する見込みがある者で、次の条件を満たす場合、当該学科長の承認を得た者は、次年度の教育実習を申込むことができる。

① 2年次後期終了までに60単位以上を修得していること。

② 3年次後期に「生徒指導・進路指導」を履修していること。

③ 3年次後期終了までに「教科の指導法」に関する科目を2単位以上修得していること。

④ 4年次前期に「教育実践実習事前・事後指導」を履修すること。

免許教科「工業」に係る専門教育科目における授業科目及び単位数表

授 業 科 目 名	単 位 数	開講期及び週時間数								備 考
		1 学 期	2 学 期	3 学 期	4 学 期	5 学 期	6 学 期	7 学 期	8 学 期	
教職論	2		2							
教育原論	2		2							
学習心理学	2				2					
教育社会学	2			2						
特別支援教育総論	2		2							
教育課程編成論	2				2					
工業科教育法	2					2				「教科の指導法」
工業の教材分析	2						2			「教科の指導法」
総合的な学習の時間論	2					2				
特別活動論	2					2				
教育方法・技術 (情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む。)	2					2				
生徒指導・進路指導	2						2			
教育相談	2					2				
教育実践実習事前・事後指導	1							1		
教育実践実習C	2							2		
教職実践演習(中学校・高等学校)	2								2	

(注) 上記の科目の一部は、夏季、冬季及び春季休業中に集中講義で行われることがあるが、その詳細は別に指示する。

高分子・有機材料工学科専門教育科目及び単位数表

区分	授業科目名		単位数	開講期及び週時間数								専修コース毎の 必須・選択の別			教職科目	担当教員 (備考)
				1 学期	2 学期	3 学期	4 学期	5 学期	6 学期	7 学期	8 学期	合成 化学	光・ 電子材 料	物性 工学		
専門教育科目	小白川キャンパス開講科目	微積分解法	2	2								○	○	○		大槻・非常勤講師
		化学C	2	2								○	○	○		羽 場
		物理化学基礎	2	2								○	○	○	☆	川 口
		数学C	2		2							○	○	○		小島・非常勤講師
		物理学基礎	2		2							○	○	○		非 常 勤 講 師
		有機化学基礎	2		2							○	○	○	☆	東 原
		高分子工学	2		2							○	○	○	☆	香 田
	スキルアップセミナー		1			1						◎	◎	◎		高分子・有機材料 工学科担当教員
	基礎専門英語		1			1						○	○	○	☆	Sukumaran
	キャリア形成論		2			2						○	○	○		非 常 勤 講 師
	数学Ⅰ		2			2						○	○	○		早田・小島・神保
	数学Ⅱ		2			2						○	○	○		早 田 ・ 松 井
	物理学Ⅰ		2			2						○	○	○		安達・非常勤講師
	物理学実験		2			4						◎	◎	◎		安達・小池ほか
	有機化学Ⅰ		2			2						○	○	○	☆	森
	有機化学演習Ⅰ		2			2						◎	◎	◎	☆	森
	物理化学Ⅰ		2			2						○	○	○	☆	川 口
	物理化学演習Ⅰ		2			2						◎	◎	◎	☆	川 口
	化学・バイオ工学概論		2			2						○	○	○		化学・バイオ工 学科担当教員
	情報エレクトロニクス概論		2			2						○	○	○		情報・エレクトロニク ス学科担当教員
	機械システム概論		2			2						○	○	○		機械システム工 学科担当教員
	キャリアプランニング		2				2									非 常 勤 講 師
	数学Ⅳ		2				2					○	○	○		早 田 ・ 大 槻
	物理学Ⅱ		2				2					○	○	○		安達・非常勤講師
	微積分解法〔補習〕※1		(2)		(2)											再履修クラス
	物理学基礎〔補習〕※1		(2)			(2)										再履修クラス

区分	授業科目名	単位数	開講期及び週時間数								専修コース毎の 必須・選択の別			教職科目	担当教員 (備考)
			1 学期	2 学期	3 学期	4 学期	5 学期	6 学期	7 学期	8 学期	合成 化学	光・ 電子材料	物性 工学		
専門教育科目	数学Ⅰ〔補習〕※1	(2)				(2)									再履修クラス
	数学Ⅱ〔補習〕※1	(2)				(2)									再履修クラス
	物理学Ⅰ〔補習〕※1	(2)				(2)									再履修クラス
	学外実習（インターンシップ）Ⅰ	1													
	学外実習（インターンシップ）Ⅱ	1													
	科学英語	2				2					○	○	○		吉 田
	有機化学Ⅱ	2				2					○	○	○	☆	前 山
	有機化学演習Ⅱ	2				2					◎	◎	◎	☆	前山・千葉・山門
	物理化学Ⅱ	2				2					○	○	○	☆	高分子・有機材料 工学科担当教員
	物理化学演習Ⅱ	2				2					◎	◎	◎	☆	高分子・有機材料 工学科担当教員
	合成化学概論	2				2					○	○	○	☆	鳴 海
	光・電子材料概論	2				2					○	○	○	☆	高 橋（辰）
	物性工学概論	2				2					○	○	○	☆	西 岡
	構造解析・分析法Ⅰ	2				2					○	○	○	☆	羽 場
	構造解析・分析法Ⅱ	2				2					○	○	○	☆	片 桐
	高分子・有機材料工学実験	2				4					◎	◎	◎	☆	高分子・有機材料 工学科担当教員
	ベンチャービジネス論	2				2									小 野
	合成化学演習	2					2				○			☆	鳴 海
	光・電子材料演習	2					2					○		☆	高 橋（辰）
	物性工学演習	2					2						○	☆	西 岡
	無機化学	2					2				○	○	○	☆	吉 田
	高分子熱・統計力学	2					2				○	○	○	☆	松 葉
	高分子合成化学Ⅰ	2					2				○			☆	森
	高分子合成化学Ⅱ	2					2				○			☆	東 原
	有機量子化学	2					2				○	○		☆	笹 部
	光・電子材料合成化学	2					2				○	○		☆	高分子・有機材料 工学科担当教員
	有機光・電子物性学	2					2					○	○	☆	横 山
	高分子表面科学	2					2					○	○	☆	高分子・有機材料 工学科担当教員

区 分	授 業 科 目 名	単 位 数	開講期及び週時間数								専修コース毎の 必須・選択の別			教 職 科 目	担 当 教 員 (備 考)
			1 学 期	2 学 期	3 学 期	4 学 期	5 学 期	6 学 期	7 学 期	8 学 期	合 成 化 学	光 ・ 電 子 材 料	物 性 工 学		
専 門 教 育 科 目	レオロジー	2					2						○	☆	高分子・有機材料 工学科担当教員
	高分子固体力学	2					2						○	☆	高分子・有機材料 工学科担当教員
	科学と技術	2					2								野 田
	合成化学輪講Ⅰ	2					2				◎			☆	高分子・有機材料 工学科担当教員
	合成化学実験Ⅰ	2					4				◎			☆	高分子・有機材料 工学科担当教員
	合成化学実験Ⅱ	2					4				◎			☆	高分子・有機材料 工学科担当教員
	光・電子材料輪講Ⅰ	2					2					◎		☆	高分子・有機材料 工学科担当教員
	光・電子材料実験Ⅰ	2					4					◎		☆	高分子・有機材料 工学科担当教員
	光・電子材料実験Ⅱ	2					4					◎		☆	高分子・有機材料 工学科担当教員
	物性工学輪講Ⅰ	2					2						◎	☆	高分子・有機材料 工学科担当教員
	物性工学実験Ⅰ	2					4						◎	☆	高分子・有機材料 工学科担当教員
	物性工学実験Ⅱ	2					4						◎	☆	高分子・有機材料 工学科担当教員
	先端高分子工学	1						1			○	○	○	☆	高分子・有機材料 工学科担当教員
	環境高分子科学	1						1			○	○	○	☆	岡 田
	有機合成化学	2						2			○			☆	片 桐
	分子集合体化学	2						2			○	○		☆	笹 部
	無機材料化学	2						2			○	○		☆	吉 田
	ソフトマテリアル工学	2						2			○	○	○	☆	高分子・有機材料 工学科担当教員
	高分子計算科学	2						2				○	○	☆	香 田
	高分子成形加工工学	2						2					○	☆	伊 藤（ 浩 ）
	高分子材料学	2						2					○	☆	杉 本（ 昌 ）
	合成化学輪講Ⅱ	2						2			◎			☆	高分子・有機材料 工学科担当教員
	光・電子材料輪講Ⅱ	2						2				◎		☆	高分子・有機材料 工学科担当教員
	物性工学輪講Ⅱ	2						2					◎	☆	高分子・有機材料 工学科担当教員
	研究開発プロポーザル	6						6			◎	◎	◎		高分子・有機材料 工学科担当教員
	知的財産権概論	2							2		○	○	○		非 常 勤 講 師
	高分子経済学	1							1		○	○	○		非 常 勤 講 師
	合成化学輪講Ⅲ	2							2		◎			☆	高分子・有機材料 工学科担当教員

区分	授 業 科 目 名	単 位 数	開講期及び週時間数								専修コース毎の 必修・選択の別			教 職 科 目	担 当 教 員 (備 考)
			1 学 期	2 学 期	3 学 期	4 学 期	5 学 期	6 学 期	7 学 期	8 学 期	合 成 化 学	光 ・ 電 子 材 料	物 性 工 学		
専門 教育 科目	光・電子材料輪講Ⅲ	2							2			◎		☆	高分子・有機材料 工学科担当教員
	物性工学輪講Ⅲ	2							2				◎	☆	高分子・有機材料 工学科担当教員
	合成化学輪講Ⅳ	2								2	◎			☆	高分子・有機材料 工学科担当教員
	光・電子材料輪講Ⅳ	2								2		◎		☆	高分子・有機材料 工学科担当教員
	物性工学輪講Ⅳ	2								2			◎	☆	高分子・有機材料 工学科担当教員
	卒業研究	10									◎	◎	◎		高分子・有機材料 工学科担当教員
	特別講義	[2]													
	サービスデザインによる社会課題解決	[2]													
	課題解決力養成講座	[2]													
	アントレプレナーシップ養成 イノベーション特別講義	[2]													
	単位互換科目※2														
	小計	171 [179]	6	8 (2)	28 (2)	32 (6)	58	28	9	6					
教職 必修 科目	工業技術概論※3	2					2							★	各学科担当教員
	職業指導※3	2												★	各学科担当教員
	小 計	4					2								
合 計		175 [183]	6	8 (2)	28 (2)	32 (6)	60	28	9	6					

(注) 専修コース毎の必修・選択の別の欄：

◎：必修科目（各専修コースで修得が義務付けられている科目）

○：選択必修科目（各専修コースで、各自選択の上、一定単位数の修得が義務付けられている科目）

記号なし：選択科目（修得が各自の選択に任されている科目）

教職科目の欄

★：免許科目「工業」の教科に関する科目（必修科目）

☆：免許科目「工業」の教科に関する科目（必修科目以外）

[]：特別講義単位数

()：再履修クラス単位数

※1 微積分解法・物理学基礎・物理学Ⅰ・数学Ⅰ・数学Ⅱを再履修する学生は、再度同一科目を履修するほか、再履修クラスを受講することもできる。再履修クラスで修得した単位についても、選択必修科目として、卒研着手条件や卒業要件の単位に含めることができる。

※2 単位互換科目の詳細については、巻末の「単位互換」を参照のこと。

※3 教育職員免許状取得のための科目であり、修得した単位は卒研着手条件や卒業要件の単位に含まれない。

化学・バイオ工学科専門教育科目及び単位数表

区分	授業科目名	単位数	開講期及び週時間数								必修(◎)・選択必修(○)の別	担当教員	教職科目	備考	必要単位数	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期	7学期	8学期					応用化学・化学工学コース	バイオ化学工学コース
学際	機械システム概論	2					2				○	○	機械システム工学科担当教員			
	情報エレクトロニクス概論	2					2				○	○	情報・エレクトロニクス学科担当教員			
	高分子科学	2			2						○	○	高分子・有機材料工学科担当教員			
	キャリアプランニング	2				2					○	○	非常勤講師			
	キャリア形成論	2			2						○	○	非常勤講師			
数物	微積分解法	2	2								○	○	大槻・非常勤講師		小白川開講科目	
	数学C	2		2							○	○	小島・非常勤講師		小白川開講科目	
	物理学基礎	2		2							○	○	非常勤講師		小白川開講科目	
	数学Ⅰ	2			2						○	○	早田・小島・神保			
	物理学Ⅰ	2			2						○	○	非常勤講師			
	化学数学	2			2						○	○	小竹・樋口	☆		
	微積分解法〔補習〕(注)1	(2)		(2)									再履修クラス			
	物理学基礎〔補習〕(注)1	(2)			(2)								再履修クラス			
	数学Ⅰ〔補習〕(注)1	(2)				(2)							再履修クラス			
	物理学Ⅰ〔補習〕(注)1	(2)				(2)							再履修クラス			
化学工学	化学・バイオ工学基礎Ⅲ	2		2							○	○	宍戸・門叶・松田	☆	小白川開講科目	
	化学工学量論	2			2						○	○	松田	☆		
	移動現象Ⅰ	2				2					○	○	門叶	☆		
	反応工学	2					2				○	○	會田	☆		
物理化学	化学・バイオ工学基礎Ⅰ	2	2								○	○	野々村・松嶋	☆	小白川開講科目	
	物理化学Ⅰ	2			2						○	○	宍戸	☆		
	物理化学Ⅱ	2			2						○	○	堀田	☆		
	物理化学Ⅲ	2			2						○	○	神戸・右田	☆		
無機化学	無機化学Ⅰ	2			2						○	○	鷗沼	☆		
	無機化学Ⅱ	2				2					○	○	川井	☆		
	分析化学	2			2						○	○	遠藤	☆		
有機化学	化学・バイオ工学基礎Ⅱ	2	2								○	○	伊藤(和)	☆	小白川開講科目	
	有機化学Ⅰ	2			2						○	○	波多野・増原	☆		
	有機化学Ⅱ	2				2					○	○	佐藤(力)	☆		
	有機化学Ⅲ	2					2				○	○	落合	☆		
バイオ	化学・バイオ工学基礎Ⅳ	2		2							○	○	阿部・木島	☆	小白川開講科目	
	細胞生物学Ⅰ	2			2						○	○	阿部	☆		
	細胞生物学Ⅱ	2				2					○	○	恒成	☆		
	生化学Ⅰ	2			2						○	○	木島	☆		
	生化学Ⅱ	2				2					○	○	今野・真壁	☆		
総合	安全工学	2			2						○	○	會田	☆		
	品質管理	2					2				○	○	仁科	☆		
	情報処理概論	2			2						○	○	伊藤(智)・神保	☆		
発展	環境化学	2				2					○		遠藤			
	エネルギー化学	2					2				○		仁科・立花			
	マテリアル化学	2						2			○		松嶋・佐藤(力)			
	移動現象Ⅱ	2					2				○		門叶			
	移動現象Ⅲ	2						2			○		宍戸			
	分離プロセス工学	2						2			○		松田			
	粉粒体工学	2				2					○		木俣・小竹			
	機器分析学	2						2			○	○	落合・神保	☆		
	無機工業化学	2					2				○	○	立花・伊藤(智)	☆		
	有機工業化学	2				2					○	○	波多野	☆		
	食品工学	2						2				○	野々村・高畑			
	医薬品化学	2						2				○	今野			
	化粧品学	2					2					○	野々村			
	医用細胞工学	2					2					○	阿部			
	遺伝子工学	2					2					○	黒谷			
	微生物工学	2				2						○	矢野・高畑			
	生理学	2				2						○	山本・齊藤			
	再生医工学	2						2				○	山本・シャティ			
	生命分子工学	2					2					○	真壁・矢野			
	感覚細胞工学	2						2				○	恒成			

区分	授業科目名	単位数	開講期及び週時間数								必修(◎)・選択必修(○)の別		担当教員	教職科目	備考	必要単位数	
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期	7学期	8学期	応用化学・化学工学コース	バイオ化学工学コース				応用化学・化学工学コース	バイオ化学工学コース
演習	化学工学演習	2						2			○		門叶・穴戸・松田			4	4
	物理化学演習	2						2			○	○	吉田(一)・神戸・堀田・右田				
	無機化学演習	2						2			○	○	遠藤・松嶋・川井				
	有機化学演習	2						2			○	○	佐藤(力)・伊藤(和)・落合・増原				
	バイオ演習	2						2				○	恒成・黒谷・矢野・齊藤				
小計		118	6	8(2)	30(2)	24(4)	24	26	0	0						46	46
実験	化学基礎実験	2				4					◎	◎	化学・バイオ工学科担当教員	☆		10	10
	化学実験Ⅰ	2					4				◎	◎	化学・バイオ工学科担当教員	☆			
	化学実験Ⅱ	2					4				◎		化学・バイオ工学科担当教員	☆			
	バイオ実験	2					4					◎	化学・バイオ工学科担当教員	☆			
	化学・バイオ工学実験	4						8			◎	◎	化学・バイオ工学科担当教員	☆			
必修	化学・バイオ工学基礎演習	2		2							◎	◎	化学・バイオ工学科担当教員	☆		18	18
	化学・バイオ工学英語	2						2			◎	◎	化学・バイオ工学科担当教員	☆			
	輪講Ⅰ(注)2	2							2		◎	◎	化学・バイオ工学科担当教員	☆			
	輪講Ⅱ(注)2	2							2		◎	◎	化学・バイオ工学科担当教員	☆			
	卒業研究(注)3	10									◎	◎	化学・バイオ工学科担当教員				
共通	数学Ⅱ	2		2									早田・松井				
	数学Ⅲ	2			2								非常勤講師				
	数学Ⅳ	2			2								非常勤講師				
	物理学Ⅱ	2			2								安達・非常勤講師				
	数学Ⅱ [補習](注)1	(2)			(2)								再履修クラス				
	知的財産権概論	2		2									非常勤講師				
	ベンチャービジネス論	2			2								非常勤講師				
	科学と技術	2				2							非常勤講師				
	特別講義1	[2]											非常勤講師				
	特別講義2	[2]											非常勤講師				
	サービスデザインによる社会課題解決	[2]															
	課題解決力養成講座	[2]															
	アントレプレナーシップ養成イノベーション特別講義	[2]															
	学外実習(インターンシップ)Ⅰ	1															
	学外実習(インターンシップ)Ⅱ	1															
	単位互換科目(注)4																
教職	工業技術概論(注)5	2			2								仁科・立花	★			
	職業指導(注)5	2											工学部教員	★			
小計		50 [10]	0	0	6	14(2)	14	10	2	2							
合計		[178]	6	8(2)	36(2)	38(6)	38	36	2	2							

(注)1 微積分解法, 物理学基礎, 物理学Ⅰ, 数学Ⅰ, 数学Ⅱを再履修する学生は, 再履修クラスを受講することもできる。再履修クラスで修得した単位についても, 卒業研究着手条件や卒業要件の単位として扱われる。

(注)2 卒業研究着手条件を満たした者に対して開講される。

(注)3 卒業研究着手条件を満たした者に対して開講される。卒業研究の単位を修得するためには, 通算して1年以上の卒業研究を行うことが必要である。

(注)4 「単位互換科目」の詳細については, 巻末の「単位互換」を参照のこと。

(注)5 教育職員免許状取得のための科目であり, 修得した単位は卒業に必要な単位に含まれない。

情報・エレクトロニクス学科専門教育科目及び単位数表

区分	授業科目名		単位数	開講期及び週時間数								コース毎の必須・選択の別		教職科目	担当教員
				1 学期	2 学期	3 学期	4 学期	5 学期	6 学期	7 学期	8 学期	情報・知能	電気・電子通信		
専門教育科目	小白川キャンパス開講科目	微積分解法	2	2								○	○		大槻・非常勤講師
		化学C	2	2								○	○		非常勤講師
		情報エレクトロニクス入門	2	2								◎	◎		野本・木ノ内
		数学C	2		2							○	○		小島・非常勤講師
		物理学基礎	2		2							○	○		非常勤講師
		専門数学Ⅰ（情報・知能）	2		2							○	○		久保田・田中
		専門数学Ⅰ（電気・電子通信）	2		2							○	○	☆	成田
		専門数学Ⅱ	2		2							○	○		成田
	数学Ⅰ		2			2						○	○		早田・小島・湯浅
	数学Ⅱ		2			2						○	○		早田・村松ほか
	確率統計学		2			2						○	○		大槻
	物理学Ⅰ		2			2						○	○		数物教員・非常勤講師
	キャリア形成論		2			2						○	○		非常勤講師
	数学Ⅲ		2				2					○	○		神谷・数物教員ほか
	数学Ⅳ		2				2					○	○		早田・大槻ほか
	物理学Ⅱ		2				2					○	○		小池・非常勤講師
	キャリアプランニング		2				2					○	○		非常勤講師
	化学・バイオ工学概論		2					2				□	□		化学・バイオ工学科教員
	機械システム概論		2					2				□	□		機械システム工学科教員
	高分子科学		2					2				□	□		高分子・有機材料工学科教員
	微積分解法〔補習〕※1		(2)		(2)										再履修クラス
	物理学基礎〔補習〕※1		(2)			(2)									再履修クラス
	数学Ⅰ〔補習〕※1		(2)				(2)								再履修クラス
	数学Ⅱ〔補習〕※1		(2)				(2)								再履修クラス
	物理学Ⅰ〔補習〕※1		(2)				(2)								再履修クラス
	情報数学Ⅰ		2			2						◎			齋藤（歩）

区分	授業科目名	単位数	開講期及び週時間数								コース毎の必須・選択の別		教職科目	担当教員
			1 学期	2 学期	3 学期	4 学期	5 学期	6 学期	7 学期	8 学期	情報・知能	電気・電子通信		
専門教育科目	マルチメディア入門	2			2						○			田 中
	情報科学演習	2			2						◎			※2 情報教員
	計算機基礎	2			2						◎	○	☆	多 田
	電磁気学Ⅰ	2			2						○	◎	☆	成 田
	電磁気学Ⅰ 演習	2			2							◎	☆	稲 葉・有馬
	電気回路Ⅰ	2			2						○	◎	☆	齋藤（誠）・木ノ内
	電気回路Ⅰ 演習	2			2							◎	☆	足立・木ノ内
	電子物性Ⅰ	2			2							◎	☆	齊 藤（敦）
	電子物性演習	2			2							○		大 音
	プログラミング演習Ⅰ（情報・知能）	4			4						◎		☆	小 坂
	プログラミング演習Ⅰ（電気・電子通信）	4			4							◎	☆	近 藤
	PBL 演習Ⅰ（電気・電子通信）	2			2							◎		原 田・高 山
	PBL 演習Ⅰ（情報・知能）	2				2					◎			武 田
	情報理論	2				2					◎		☆	安 田
	論理回路	2				2					◎		☆	柳 田
	情報数学Ⅱ	2				2					○		☆	田 中
	確率概論	2				2					◎		☆	小 坂
	オートマトンと言語理論	2				2					○		☆	内 澤
	ソフトウェア工学	2				2					○	○	☆	山 内
	線形システム基礎	2				2					○	◎	☆	深 見・佐 藤
	プログラミング演習Ⅱ（情報・知能）	4				4					◎		☆	山 内
	プログラミング演習Ⅱ（電気・電子通信）	4				4						◎	☆	奥 山
	電磁気学Ⅱ	2				2						◎		高 橋
	電磁気学Ⅱ 演習	2				2						○		山 田・高 山
	電気回路Ⅱ	2				2						○		杉 本
	電気回路Ⅱ 演習	2				2						○		南 谷
	電子物性Ⅱ	2				2						○		高 橋

区 分	授 業 科 目 名	単 位 数	開講期及び週時間数								コース毎の必 須・選択の別		教 職 科 目	担当教員
			1 学 期	2 学 期	3 学 期	4 学 期	5 学 期	6 学 期	7 学 期	8 学 期	情 報 ・ 知 能	電 気 ・ 電 子 通		
専 門 教 育 科 目	エレクトロニクス実験Ⅰ	2				4						◎	☆	※3 電気教員
	ベンチャービジネス論	2				2					△	△		小 野
	データ構造とアルゴリズム	2					2				◎		☆	小 山
	情報科学実習Ⅰ	2					4				◎			齋藤（歩）・ 武 田
	プログラミング演習Ⅲ	4					4				◎		☆	小 山・内澤
	情報化社会と職業	2					2				○	○		山 内・野 本
	数値解析	2					2				○		☆	神 谷
	計算理論	2					2				○		☆	内 澤
	認知科学入門	2					2				○		☆	山 内
	テキストマイニング	2					2				○			久 保 田
	計算機アーキテクチャ	2					2				○	○	☆	多 田
	電子回路Ⅰ	2					2				○	◎	☆	横 山
	英語セミナーⅠ（情報・知能）	2					2				□			神 谷
	英語セミナーⅠ（電気・電子通信）	2					2					□	☆	足 立
	信号処理	2					2				○	○	☆	深 見
	データ通信	2					2				○	○		高 野
	センシング工学	2					2				○	○	☆	佐 藤
	デジタル回路	2					2					○	☆	稲 葉
	半導体工学	2					2					○		奥 山
	知的財産権概論	2					2				○	○		非 常 勤 講 師
	エレクトロニクス実験Ⅱ	2					4					◎	☆	※3 電気教員
	科学と技術	2					2				△	△		野 田
	情報科学実習Ⅱ	2						4			◎			齋藤（誠）・ 多田・高橋（茶）
	英語セミナーⅡ（情報・知能）	2						2			□			齋 藤（ 誠 ）
	英語セミナーⅡ（電気・電子通信）	2						2				□	☆	足 立
	情報計画工学	2						2			○		☆	安 田
	知識情報処理	2						2			○		☆	野 本
	データベース論	2						2			○		☆	小 坂
	情報システム設計とOS	2						2			○	○		多 田
	マイクロプロセッサとインタフェース	2						2			○	○		柳 田

区 分	授 業 科 目 名	単 位 数	開講期及び週時間数								コース毎の必 須・選択の別		教 職 科 目	担当教員
			1 学 期	2 学 期	3 学 期	4 学 期	5 学 期	6 学 期	7 学 期	8 学 期	情 報 ・ 知 能	電 気 ・ 電 子 通 信		
専 門 教 育 科 目	制御システム工学	2						2			○	○	☆	野 本 ・ 佐 藤
	デジタル画像処理	2						2			○	○	☆	深 見
	PBL 演習Ⅱ	2						2			◎	◎		※2 情報教員 ※3 電気教員
	電気電子材料	2						2				○		齊 藤（敦）・ 稲葉・高橋・成田
	電磁波工学	2						2				○		奥 山
	電子回路Ⅱ	2						2			○	○		横 山
	電気機器学	2						2				○	☆	杉 本
	パワーエレクトロニクス	2						2				○	☆	南 谷
	エレクトロニクス実験Ⅲ	2						4				◎	☆	※3 電気教員
	パターン認識と機械学習	2							2		○	○	☆	小 坂
	暗号と情報セキュリティ	2							2		○	○	☆	内 澤
	情報科学特別講義	2							2		○			非 常 勤 講 師
	通信システム	2							2		○	○	☆	高 野
	集積回路	2							2			○		廣 瀬
	電力工学	2							2			○		杉 本
	電力伝送工学	2							2			○		南 谷
	基礎製図	2							2			○		高 橋
	エレクトロニクス特別講義	2							2			○		非 常 勤 講 師
	電気法規及び施設管理(※4)	1					1		1			○		非 常 勤 講 師
	輪講(情報・知能)	2							2		◎			※2 情報教員
	輪講(電気・電子通信)	2							2			◎	☆	※3 電気教員
	学外実習（インターンシップ）Ⅰ	1									○	○		
	学外実習（インターンシップ）Ⅱ	1									○	○		
	特別講義	[2]									△	△		非 常 勤 講 師
	サービスデザインによる社会課題解決	[2]									△	△		非 常 勤 講 師
	課題解決力養成講座	[2]									△	△		非 常 勤 講 師
	アントレプレナーシップ養成 イノベーション特別講義	[2]									△	△		非 常 勤 講 師

区 分	授 業 科 目 名	単 位 数	開講期及び週時間数								コース毎の必 須・選択の別		教 職 科 目	担当教員
			1 学 期	2 学 期	3 学 期	4 学 期	5 学 期	6 学 期	7 学 期	8 学 期	情 報 ・ 知 能	電 気 ・ 電 子 通 信		
専 門 教 育 科 目	単位互換科目													
	卒業研究	10									◎	◎		※1 情報教員 ※2 電気教員
	小 計	219 [227]	6	10 (2)	40 (2)	48 (6)	53	38	23					
教 職 必 修 科 目	工業技術概論 (※5)	2					2				－	－	★	工 学 部 教 員
	職業指導 (※5)	2									－	－	★	非 常 勤 講 師
	小 計	4					2							
合 計		223 [231]	6	10 (2)	40 (2)	48 (6)	55	38	23					

[注] ◎：必修科目（各コースで修得が義務付けられている科目）

□：選択必修科目（各コースで、設定された科目枠から、各自選択の上、一定単位数の修得が義務付けられている科目）

○：選択科目 1（各コースで、修得が各自の選択にまかされている科目）

△：選択科目 2（各コースで、修得が各自の選択にまかされている科目）

ただし卒業単位として認められるのは2単位まで）

空欄：コース外科目，教職の必修に関しては※5を参照

☆：免許科目「工業」の教科に関する科目

★：免許科目「工業」の教科に関する科目（必修）

[]：特別講義単位数

()：再履修クラス単位数

※1 微積分解法・物理学基礎・物理学Ⅰ・数学Ⅰ・数学Ⅱを再履修する学生は、再度同一科目を履修するほか、再履修クラスを受講することもできる。再履修クラスで修得した単位についても、選択必修科目として、卒研着手条件や卒業要件の単位に含めることができる。

※2 情報教員：情報・知能コース教員全員

※3 電気教員：電気・電子通信コース教員全員

※4 隔年の開講科目

※5 教育職員免許状の取得に必須だが、取得した単位は卒業に必要な修得単位には含まない

機械システム工学科専門教育科目及び単位数表

区分	授 業 科 目 名		単 位 数	開講時期及び週時間数								必修・ 選択の別	教 職 科 目	担当教員
				1 学 期	2 学 期	3 学 期	4 学 期	5 学 期	6 学 期	7 学 期	8 学 期			
専 門 基 礎 科 目	開小 白川 講 科 キャン パス 目	微積分解法	2	2								○		小島・非常勤講師
		機械工学基礎Ⅰ	2	2								○	☆	村 松 , 担 任
		数学C	2		2							○		小島, 非常勤講師
		機械工学基礎Ⅱ	2		2							○	☆	峯 田 , 奥 山
		微積分解法〔補習〕	(2)		(2)									再履修クラス
	数学Ⅰ		2			2						○		早田・小島・湯浅
	数学Ⅱ		2			2						○		早田・村松ほか
	物理学Ⅰ		2			2						○		井坂・非常勤講師
	物理学実験		2			4						◎		安達, 小池ほか
	化学・バイオ工学概論		2			2						○		化学・バイオ工学科教員
	情報エレクトロニクス概論		2			2						○		情報・エレクトロニクス工学科教員
	キャリア形成論		2			2						○		非 常 勤 講 師
	確率統計学		2			2						○		大 槻
	キャリアプランニング		2				2					○		非 常 勤 講 師
	数学Ⅲ		2				2					○		神谷・小島・ 非 常 勤 講 師
	数学Ⅳ		2				2					○		早田・大槻ほか
	物理学Ⅱ		2				2					○		西山・非常勤講師
	機械計測法		2				2					○	☆	奥 山
	電気・電子回路		2					2				○	☆	井 上
	高分子科学		2					2				○		高分子・有機材料工学科教員
	特別講義		[2]											
	数学Ⅰ〔補習〕※1		(2)				(2)							再履修クラス
	数学Ⅱ〔補習〕※1		(2)				(2)							再履修クラス
	物理学Ⅰ〔補習〕※1		(2)				(2)							再履修クラス
	小計		38 [40]	4	4 (2)	18	10 (6)	4						
専 門 科 目	開小 白川 講 科 キャン パス 目	基礎材料力学及び演習	2	2								◎	☆	上 原
		基礎製図	1		2							◎	☆	井 上 , 奥 山
		運動と力学及び演習	2		2							◎	☆	妻木, 水戸部
	基礎熱力学及び演習		2			2						◎	☆	赤 松
	基礎流体力学及び演習		2			2						◎	☆	李 鹿

区 分	授 業 科 目 名	単 位 数	開講時期及び週時間数								必修・ 選択の 別	教 職 科 目	担当教員
			1 学 期	2 学 期	3 学 期	4 学 期	5 学 期	6 学 期	7 学 期	8 学 期			
専 門 科 目	機械工作実習	2			4						◎	☆	機械システム工学科教員
	基礎振動工学及び演習	2				2					◎	☆	西 山 ・ 渡 部
	エンジニアリング創成Ⅰ	3				4					◎	☆	機械システム工学科教員
	機械システム設計及び製図Ⅰ	1.5				2					◎	☆	中 西 ， 大 町
	テクニカルイングリッシュ	2					2				◎	☆	機械システム工学科教員
	機械システム設計及び製図Ⅱ	1.5					2				◎	☆	妻 木 ， 鹿 野
	機械システム基礎及び実験	3					4				◎	☆	機械システム工学科教員
	エンジニアリング創成Ⅱ	3						4			◎	☆	機械システム工学科教員
	機械システム設計及び製図Ⅲ	3						4			◎	☆	久米,井坂,有我,大町
	卒業研究	10									◎		機械システム工学科教員
	材料力学Ⅰ	2			2						○	☆	久 米
	材料科学	2			2						○	☆	上 原
	工業材料	2				2					○	☆	村 澤
	工業熱力学	2				2					○	☆	赤 松
	流体力学	2				2					○	☆	李 鹿
	機構学	2				2					○	☆	南 後
	ロボティクス	2				2					○	☆	多 田 隈
	生体の力学	2					2				○	☆	羽 鳥 ， 馮
	制御工学	2					2				○	☆	村 松
	伝熱工学	2					2				○	☆	赤松，安原
	材料力学Ⅱ	2				2						☆	黒 田
	機械工作法	2				2						☆	近 藤
	機械情報処理演習	2				2						☆	戸森,江目,有我
	計算力学	2					2					☆	黒 田
	機械システムプログラミング	2					2					☆	妻木・渡部
	圧縮性流体力学	2					2					☆	幕 田
	エネルギー変換工学Ⅰ	2					2					☆	鹿 野
	設計工学	2					2					☆	大町・南後
	微細加工	2					2					☆	峯 田
	航空宇宙工学	2					2					☆	李鹿，古川
	連続体の振動学	2						2				☆	上 原
	計算熱流体力学	2						2				☆	中 西

区 分	授 業 科 目 名	単 位 数	開講時期及び週時間数								必修・ 選択の別	教 職 科 目	担当教員
			1 学 期	2 学 期	3 学 期	4 学 期	5 学 期	6 学 期	7 学 期	8 学 期			
専 門 科 目	エネルギー変換工学Ⅱ	2						2				☆	篠 田
	知能システム工学	2						2				☆	姜
	バイオロボティクス	2						2				☆	井 上
	医用システム工学	2						2				☆	湯 浅， 馮
	デジタル信号処理	2						2				☆	渡 部
	メカトロニクス	2						2				☆	水 戸 部
	CAD/CAM/CAE	2						2				☆	大 町
	知的財産権概論	2			2								非常勤講師
	ベンチャービジネス論	2				2							小 野
	科学と技術	2					2						野 田
	学外実習（インターンシップ）Ⅰ	1											
	学外実習（インターンシップ）Ⅱ	1											
	サービスデザインによる社会課題解決	[2]											
	課題解決力養成講座	[2]											
	アントレプレナーシップ養成 イノベーション特別講義	[2]											
	機械システム工学特別講義	[3]											非常勤講師
	単位互換科目												
	基礎材料力学及び演習〔補習〕※1	(2)			(2)								再履修クラス
	運動と力学及び演習〔補習〕※1	(2)				(2)							再履修クラス
	基礎熱力学及び演習〔補習〕※1	(2)				(2)							再履修クラス
	基礎流体力学及び演習〔補習〕※1	(2)				(2)							再履修クラス
	基礎振動工学及び演習〔補習〕※1	(2)					(2)						再履修クラス
	機械システム設計及び製図Ⅰ〔補習〕※1	(1.5)					(2)						再履修クラス
	機械システム設計及び製図Ⅱ〔補習〕※1	(1.5)						(2)					再履修クラス
	機械システム基礎及び実験〔補習〕※1	(3)						(4)					再履修クラス
	機械システム設計及び製図Ⅲ〔補習〕※1	(3)							(4)				再履修クラス
	小 計	106 [115]	2	4	14 (2)	26 (6)	30 (4)	26 (6)	(4)				
教 職 必 修 科 目	工業技術概論	2					2					★	
	職業指導	2										★	非常勤講師
	小 計	4					2						
	合 計	148 [153]	6	8 (2)	32 (2)	36 (12)	34 (4)	26 (6)	(4)				

[注] ◎：必修科目（修得が義務付けられている科目）

○：選択必修科目（設定された科目枠から、各自選択の上、一定単位数の修得が義務付けられている科目）

空欄：選択科目（修得が各自の選択に任されている科目）

☆：免許科目「工業」の教科に関する科目

★：免許科目「工業」の教科に関する科目（必修）

[]：特別講義単位数

()：再履修クラス単位数

※1 物理学Ⅰ，数学Ⅰ，数学Ⅱ，基礎材料力学及び演習，運動と力学及び演習，基礎熱力学及び演習，基礎流体力学及び演習，基礎振動工学及び演習，機械システム設計及び製図Ⅰ，機械システム設計及び製図Ⅱ，機械システム設計及び製図Ⅲ，機械システム基礎及び実験を再履修する学生は，再履修クラスを受講することもできる。再履修クラスで修得した単位についても，卒研着手条件や卒業要件の単位として扱われる。受講を希望する場合は，アドバイザーに相談すること。

建築・デザイン学科専門教育科目及び単位数表

区分	授業科目名		単位数	開講期及び週時間数								必修・選択の別	教職科目	担当教員 (備考)
				1 学期	2 学期	3 学期	4 学期	5 学期	6 学期	7 学期	8 学期			
専門教育科目	開小白川キャンパス 科目	建築学概論	2	2								◎	☆	永井
		デザイン概論	2	2								◎		建築・デザイン学科教員
		日本建築史	2		2							◎	☆	永井
		木質構造概論	2		2								☆	三辻・濱・汐満
	図学		2			2						○	☆	永井
	基礎設計製図		2			4						◎	☆	永井・濱
	新材料加工学		2			2							☆	日高
	西洋建築史		2			2						○		永井
	環境工学		2			2						◎	☆	非常勤講師
	環境工学演習		2			2								日高
	住居計画学		2			2						◎	☆	佐藤
	建築構造力学		2			2						◎	☆	三辻
	建築構造力学演習		2			2								三辻・汐満
	測量学		2			2								非常勤講師
	測量学実習		2			4								非常勤講師
	建築一般構造		2				2					○	☆	三辻・濱・汐満
	建築法規		2				2						☆	非常勤講師
	建築設計製図 I		2				4					◎	☆	永井・濱
	建築 CAD・プログラミング演習		2				2					○	☆	汐満・濱
	建築設備		2				2						☆	非常勤講師
	建築材料学		2				2					○	☆	三辻

区分	授 業 科 目 名	単 位 数	開講期及び週時間数								必修・ 選択の別	教 職 科 目	担 当 教 員 (備 考)
			1 学 期	2 学 期	3 学 期	4 学 期	5 学 期	6 学 期	7 学 期	8 学 期			
専 門 教 育 科 目	インテリアデザイン論	2				2							非 常 勤 講 師
	ユニバーサルデザイン論	2				2						☆	佐藤・非常勤講師
	建築計画	2				2							非 常 勤 講 師
	環境自然科学演習	2				2							日 高
	建築設計製図Ⅱ	2					4				◎	☆	佐藤・濱・非常勤講師
	住環境論	2					2				○	☆	佐 藤
	施設計画	2					2				○	☆	佐 藤
	耐震構造	2					2				○	☆	三 辻
	建築材料学実験	2					4				○	☆	三 辻 ・ 汐 満
	建築環境エネルギーデザイン	2					2					☆	日 高
	建築環境リサイクル	2					2					☆	日 高
	建築史演習	2					2					☆	永 井 ・ 濱
	地震工学	2					2						非 常 勤 講 師
	地域景観デザイン論	2					2						高 澤 ・ 佐 藤
	新材料加工学演習	2					2						日 高
	住まいと庭園	2					2						佐 藤
	都市・地域計画演習	2					2						高 澤 ・ 佐 藤
	建築設計製図Ⅲ	2						4			○	☆	非常勤講師・佐藤・濱
	都市・地域計画	2						2			◎	☆	佐 藤 ・ 高 澤
	地盤工学	2						2			○		三 辻
	建築施工	2						2				☆	三 辻
	景観設計	2						2				☆	佐藤・高澤・非常勤講師
	木質構造デザイン演習	2						2				☆	三 辻
	建築構造デザイン	2						2				☆	三 辻 ・ 汐 満
	木質構造デザイン	2						2				☆	三 辻 ・ 汐 満
	建築環境エネルギーデザイン実験	2						4				☆	日 高
	建築環境実験	2						4				☆	日 高
	建築計画演習	2						2					非 常 勤 講 師
	建築設計製図Ⅳ	2							4			☆	非常勤講師・佐藤・濱

区分	授 業 科 目 名	単 位 数	開講期及び週時間数								必修・ 選択の別	教 職 科 目	担 当 教 員 (備 考)
			1 学 期	2 学 期	3 学 期	4 学 期	5 学 期	6 学 期	7 学 期	8 学 期			
専門 教育 科目	振動論	2							2			☆	三 辻 ・ 汐 満
	工業英語	2							2				日 高
	デザイン基礎	2			2								八 木
	地域デザイン論	2			2								建築デザイン学科教員
	地域デザイン演習	2				2							建築デザイン学科教員
	デザイン演習	2					2						八 木 ・ 濱
	インダストリアルデザイン	2						2					非 常 勤 講 師
	ゼミナール	2											建築・デザイン学科教員
	卒業研究	10											建築・デザイン学科教員
	学外実習（インターンシップ）	2											建築・デザイン学科教員
	アントレプレナーシップ養成 イノベーション特別講義	[2]											
	建築・デザイン特別講義	[2]											建築・デザイン学科教員
	単位互換科目												
	確率統計学	2							2				大 槻
	安全工学	2							2			☆	桑 名
	数値解析	2							2			☆	神 谷
	知的財産権概論	2							2				非 常 勤 講 師
	小 計	136 [140]											
教職 必修 科目	工業技術概論	2					2					★	各 学 科 担 当 教 員
	職業指導	2										★	各 学 科 担 当 教 員
	小 計	4					2						
合 計		140 [144]	4	4	30	24	34	30	16				

[注] ◎：必修科目（修得が義務付けられている科目）

○：選択必修科目（設定された科目枠から、各自選択の上、一定単位数の修得が義務付けられている科目）

空欄：選択科目（修得が各自の選択に任されている科目）

☆：免許科目「工業」の教科に関する科目

★：免許科目「工業」の教科に関する科目（必修）

[]：特別講義単位数

()：再履修クラス単位数

システム創成工学科専門教育科目及び単位数表

区分	授業科目名	単位数	開講期及び週時間数								必修・選択の別	教職科目	担当教員
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期	7学期	8学期			
専門基礎科目	システム創成入門	2	2								◎		宮 田
	工業力学	2	2									☆	羽 鳥
	多変数の微分積分学	2		2								☆	神谷・田中
	理工系の物理学	2		2								☆	安達・廣瀬(文)
	剛体の力学	2		2								☆	秋 山
	微分方程式	2			2								秋 山
	複素解析	2			2							☆	早 田
	物理化学入門	2			2							☆	真 壁
	電磁気学基礎	2			2								廣 瀬
	高分子材料入門	2			2								杉本(昌)
	システム創成基礎	2				2					◎		久 保 田
	物理学実験	2				4					◎	☆	安達・小池ほか
	確率統計学	2					2					☆	久 保 田
	科学と技術	2					2						野 田
	特別講義	[3]											工学部担当教員
	小 計	28 [31]	4	6	10	6	4						
専門科目	基礎製図	2	4								◎	☆	水 戸 部
	基礎材料力学	2		2							◎	☆	村 澤
	基礎有機化学	2		2							○1		片 桐
	基礎化学	2		2							◎		木 俣
	機械工作実習	2		4							◎	☆	機械システム工学分野担当教員
	工業数学	2			2							☆	湯 浅
	基礎材料力学演習	2			2							☆	村 澤
	基礎流体力学及び演習	2			2						◎	☆	李 鹿・篠田
	基礎熱力学及び演習	2			2						◎	☆	赤 松・古川
	材料力学	2			2							☆	久 米
	工業材料	2				2						☆	村 澤
	ベンチャービジネス論	2				2							小 野
	基礎振動工学及び演習	2				2					○1	☆	西 山・渡部
	流体工学	2				2						☆	李 鹿
	工業熱力学	2				2						☆	赤 松
	ロボティクス	2				2						☆	多 田 隈
	PBL I	3				4							システム創成工学科担当教員
	メカトロ制御	2					2					☆	村 松
	高分子物理学入門	2					2						香 田・瀧本
	材料設計化学	2					2						鵜 沼

区分	授業科目名	単位数	開講期及び週時間数								必修・選択の別	教職科目	担当教員
			1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期	7学期	8学期			
専門科目	電気回路基礎	2					2					☆	廣瀬(文)
	機械要素設計	2					2					☆	大町・南後
	価値創成の基礎	2					2				◎	☆	非常勤講師
	情報システム	2					2						深見
	地域景観デザイン論	2					2						高澤・佐藤
	マイクロマシンと微細加工	2					2					☆	峯田
	システム創成工学基礎及び実験	3					4					☆	機械システム 工学科教員
	機械システム設計及び製図Ⅰ	3					4					☆	小松原
	高分子物性	2						2					西辻
	バイオ資源と生体材料	2						2					佐藤(力)
	高分子と成形加工	2						2					伊藤(浩)
	化工プロセス基礎	2						2					門叶
	熱および物質移動	2						2					穴戸
	論理回路入門	2						2					柳田
	マーケティング論	2						2			◎	☆	非常勤講師
	機械システム設計及び製図Ⅱ	3						4				☆	幕田
	PBLⅡ	3						4					システム創成工 学科担当教員
	学外実習(インターンシップ)Ⅰ(注) ²	1											システム創成工 学科担当教員
	学外実習(インターンシップ)Ⅱ(注) ²	1											システム創成工 学科担当教員
	単位互換科目(注) ³												
	システム創成工学特別講義	[4]											システム創成工 学科担当教員
	サービスデザインによる社会課題解決	[2]											非常勤講師
	課題解決力養成講座	[2]											非常勤講師
	アントレプレナーシップ養成イノベーション特別講義	[2]											
	ラボ・ゼミナールⅠ(注) ⁴	0.5	1										システム創成工 学科担当教員
	ラボ・ゼミナールⅡ(注) ⁴	0.5		1									システム創成工 学科担当教員
	ラボ・ゼミナールⅢ(注) ⁴	0.5			1								システム創成工 学科担当教員
	ラボ・ゼミナールⅣ(注) ⁴	0.5				1							システム創成工 学科担当教員
	ラボ・ゼミナールⅤ(注) ⁴	0.5					1						システム創成工 学科担当教員
	ラボ・ゼミナールⅥ(注) ⁴	0.5						1					システム創成工 学科担当教員
	エンジニアリング創成(注) ⁵	5							6(注) ⁵		○2		システム創成工 学科担当教員
	卒業研究(注) ⁶	10							10		○2		工学部担当教員
	小計	99 [109]	5	11	11	17	27	23					
	システム創成工学基礎及び実験(補習)※	(3)						(4)					再履修クラス
	工業技術概論(注) ¹	2					2					★	工学部担当教員
	職業指導(注) ¹	2					2					★	
合計		131 [144]	9	17	21	23	35	23					

- (注)¹ 教育職員免許状取得のための科目であり、取得した単位は卒業に必要な修得単位に含まれない。
- (注)² 学外実習（インターンシップ）Ⅰは、2年次（3学期又は4学期）の希望者を対象とする。
学外実習（インターンシップ）Ⅱは、3年次（5学期又は6学期）と4年次（7学期と8学期）の希望者を対象とする。
- (注)³ 「単位互換科目」の詳細については、巻末の「単位互換」を参照のこと。
- (注)⁴ チャレンジコースの学生のみ履修可能な科目である。
- (注)⁵ システム創成専修コースの学生のみ履修可能な科目である。エンジニアリング創成の履修期間は、担当教員との話し合いにより、4年次（7学期又は8学期）の半年あるいは1年間とする。
- (注)⁶ エンジニアリングコースの学生のみ履修可能な科目である。
- ※ 「システム創成工学基礎及び実験」を再履修する学生は、必要条件を満たせば再履修クラスを受講することもできる。再履修クラスで修得した単位についても、卒研着手・エンジニアリング創成履修条件や卒業要件の単位として扱われる。
- ◎：必修科目，○：選択必修科目（同じ番号のついた科目の中から1科目を選択），無印：選択科目を表す。教職に関する科目☆：教職科目，★：必修科目（詳しくは学生便覧の「教育職員免許について」を参照すること）。
- []：特別講義単位数